

2月定例議会の概要

令和8年度鈴鹿市一般会計当初予算などを中心に23議案を可決

2 月定例議会を、2月20日から3月25日までの34日間の期間で開催しました。

初日の2月20日には、市長から「令和8年度鈴鹿市一般会計予算」など14件の議案が提出され、令和8年度の施政方針が述べられた後、各提出議案に関する提案説明が行われました。

その後、議員発議案1件の意見書案が提出され、提案説明の後、採決の結果、可決しました。

3月3日には、市長の施政方針に対し、4会派から代表質問を行いました。

4日には、提出議案に対する質疑を行い、4日、5日、9日および10日には、13名の議員が一般質問を行いました。

10日には、議案14件を各委員会に付託しました。また、市長から「令和7年度鈴鹿市一般会計補正予算（第6号）」など4件の議案が追加提出され、提案説明の後、質疑を行い、提出議案

を各委員会に付託しました。

10日、12日、13日、23日には、各委員会で付託議案の審査などを行いました。

最終日の25日には、総務、地域福祉、産業建設および予算決算委員会委員長から付託議案について審査結果の報告があり、2名の議員が討論を行った後、採決の結果、議案18件はいずれも可決しました。

次に、「鈴鹿市議会委員会条例の一部改正について」の委員会発議案が提出され、提案説明の後、採決の結果、可決しました。

その後、市長から「人権擁護委員候補者の推薦同意について」など3件の人事に関する議案が追加提出され、提案説明の後、採決の結果、いずれも同意することに決定しました。

最後に、4月29日までを休会とすることを決定し、散会しました。

各委員会での主な議案審査状況

総務委員会

議案第20号 工事請負契約の締結について

より広範囲に防災に関する情報を届けるための整備

【概要】 現行の防災行政無線をより広範囲に届く周波数に変更するとともに、総合防災情報システムにより防災に関する情報の自動的な収集や、複数のメディアに一括発信できるように、NECネットエスアイ株式会社中日本支社と工事請負契約を締結しようとするもの。

質疑 同報系屋外拡声子局が現在の71局から55局に減少するが、減らすことによる影響はないか。

答弁 高性能スピーカーで、広範囲に音声が届くため、子局が減少しても、現在想定しているハザードエリアをカバーできる。なお、屋外拡声子局は、屋外にいる方に音声を届ける目的であり、屋内には明瞭に届くものではない。屋内にいる方は、テレビやラジオなどの他媒体での情報取得が可能であると考えている。

質疑 設置工事やその後の維持管理は、市内事業者が請け負う予定はあるのか。今後の維持管理の体制は、どのように考えているのか。

答弁 不具合などがあった場合は、市内の事業者が15分以内に駆け付け、内容によっては、グループ会社などが応援に入るとの提案を受けた。また、設置工事についても、市内の事業者が一部施工することを検討すると提案を受けており、地域貢献につながると解釈している。



3月13日 (午前) 3月13日 (午後)